

沖縄県栽培漁業センターの概要

1. 沿革

- (1) 昭和55年～58年度 用地取得及び基本施設整備事業
- (2) 昭和58年4月 沖縄県水産試験場の支場として設置される（沖縄県行政組織規則第208条。昭和58年3月31日改正。組織の名称：沖縄県水産試験場栽培漁業センター支場）。
- (3) 昭和58年10月25日 開所式
- (4) 昭和59年度・昭和61年度・昭和62年度 増強施設整備事業（水槽上屋・加温施設・濾過施設等の整備）
- (5) 昭和63年4月 水産試験場支場の位置づけから独立。組織の名称：沖縄県栽培漁業センターとなる（沖縄県行政組織規則第208条の2。昭和63年3月31日改正）。

2. 組織

沖縄県農林水産部——水産振興課——栽培漁業センター

3. 庁舎の所在地

住所：〒905-0212 沖縄県国頭郡本部町字大浜 8 5 3 - 1
電話番号：(0980)47-5411 FAX番号：(0980)47-5412
電子メール：xx048445@pref.okinawa.jp
最寄バス停：本部半島線（名護バスターミナル発）大小堀バス停下車徒歩3分

4. 運営方式

県 営

5. 職員及び主な担当業務

所 長 金 城 盛 徳 （総 括）
研究主幹 藤 本 裕 （魚類種苗生産, 餌料生物培養）
主任研究員 大 城 信 弘 （貝類種苗生産, 棘皮類種苗生産）
主任研究員 佐 多 忠 夫 （甲殻類種苗生産, タワノガサミ放流技術開発）
研 究 員 久 保 弘 文 （餌料生物培養, 魚類種苗生産）
研 究 員 仲 盛 淳 （棘皮類種苗生産, 甲殻類種苗生産）
研 究 員 福 田 将 数 （甲殻類種苗生産, 貝類種苗生産）
技術補佐員 仲 村 伸 次 （魚類種苗生産, 餌料生物培養）
主 査 石 川 慶 子 （庶務, 会計）
臨任職員 大 城 竹 広 （餌料生物培養, 魚類種苗生産）

※転 入：藤 本 裕 （水産振興課）
転 出：勝 俣 亜 生 （水産振興課）

6. 受け入れ研修生名簿

氏 名	国 名	期 間	所 属	研 修 内 容
研修生の受け入れ無し				

7. 種苗生産実績

(1) 対象魚種：ハマフエフキ・オーストラリアキチヌ・マダイ・シマアジ・タイワンガザミ・シラヒゲウニ
タカセガイ・ヤコウガイ

(2) 魚種別、年次別種苗生産実績

年 次	平成 8 年 度		備 考
魚種別	尾数	単価(円)	
ハマフエフキ	251	(25.1)	上段：千尾 下段：ミリ()内 -：実施せず +：少数生産 0：生産出来ず
オーストラリアキチヌ	4	(20.0)	
マダイ	1,213	(26.8)	
シマアジ	-		
タイワンガザミ	1,522	(4.0)	
シラヒゲウニ	114	(3.6)	
タカセガイ	590	(6.2)	
ヤコウガイ	-		

(3) 種苗販売実績

単位：円

		平成 8 年 度					
マダイ	5円/尾	5,890,000	35円/尾	1,225,000	小計	7,115,000	
ハマフエフキ	8円/尾	1,512,000	38円/尾	361,000	小計	1,873,000	
					消費税	269,640	
					合計金額	9,257,640	

8. 予算(令達)

単位：千円

年 次	平成 8 年 度		備 考
区 分	金額	単価	
運 営 費	2,386		
生 産 事 業 費	37,465		
栽培漁業技術開発事業費	4,094		(事業名) 放流技術開発
沿岸漁業整備事業等調査費	3,057		
合 計	47,002		

9. 施設の概要

(1) 敷地等

	基本施設	増強施設	その他	備 考
敷地面積	11,067㎡			県有地
使用海面	0㎡		5,200㎡	生簀40面

(2) 建設事業費

単位：千円

	基本施設整備	増強施設整備	その他	備 考
敷地取得費	169,000	0	0	
設備整備費	456,225	150,000	0	
環境整備費	0	0	0	
合 計	625,225	150,000	0	
(国庫補助金)	(243,750)	(75,000)		

(3) 建物

施設名	規模・構造	面積(m ²)	備考	施設番号
管理棟	鉄筋コンクリート 2階建	396		①
採苗棟	// 平屋建	252.4		②
調餌工作棟	// //	194.8	上屋貯水タンク	③
機械棟	// //	84		④
ポンプ棟	// //	36		⑤
車庫	// //	60		⑥
飼育棟	鉄筋スレート、コンクリート水槽	774	加温装置付水槽	⑦
濾過棟	FRP 自動逆洗式	6.72	42t/h・2基	⑧
貝類採苗施設(1)	軽量鉄骨ビニールハウス 平屋建	225		⑨
貝類採苗施設(2)	// //	225		⑩
網倉庫	鉄筋コンクリート //	78.15	平成5年度増設	⑪

(4) 池・水槽

① 容量総括表

飼育水槽 (m ³)					餌料培養水槽 (m ³)			
魚類	甲殻類	貝類	ウニ類	計	動物性	植物性	計	合計
400	258	82.5	128	868.5	450	690	1,140	2,008.5

② 用途別

用途区分	規格・使用容量 (m ³)			数量 (面)	備考	施設番号
親魚水槽	RC	φ4.0m×2.5m	30	5	魚類	⑫
	FRP	5.0m×1.2m×0.85m	4	2	甲殻類	⑦
飼育水槽	RC	4.0m×7.0m×2.0m	50	5	魚類	⑬
	RC	φ7.0m×1.3m	50	2	//	⑦
	RC	φ10.0m×1.3m	100	2	甲殻類	⑦
	RC	φ7.0m×1.3m	50	1	//	⑦
	FRP	5.0m×1.0m×0.55m	2.75	30	貝類	⑨⑩
	RC	8.0m×1.0m×1.0m	8	3	ウニ類	⑭
	FRP	5.0m×1.5m×0.9m	6	4	//	⑮
	FRP	5.0m×1.2m×0.85m	4	20	//	⑯
餌料培養水槽	RC	4.0m×7.0m×2.0m	50	5	動物性	⑰
	RC	4.0m×2.0m×1.5m	10	5	//	⑱
	RC	φ7.0m×1.3m	50	1	//	⑦
	RC	10.0m×7.0m×2.0m	100	6	植物性	⑲
	キャンパス	φ10.0m×1.0m	70	1	//	⑳
	キャンパス	4.0m×5.0m×1.0m	20	1	//	㉑

(5) 機械・設備

機 械・設 備	型 式・能 力	数 量	備 考	施設番号
ポ ン プ	渦巻 ポンプ 11KW 2.24m ³ /分 (全揚程20.8m)	3		
ブ ロ ヲ ー	アンレットルーツブロー	4		
	① 11KW, 6.0/m ³ 分, 0.6kg/cm ³	(3)		
	② 3KW, 1.15/m ³ 分, 0.6kg/cm ³	(1)		
ジェット・ウォッシャー	11KW, 60.0kg/cm ³ , 0.6 /分	1		
発 電 機	100KVA	1		
冷 凍 ・ 冷 蔵 庫	冷凍 7.5KW (-35℃) 26m ³	1		
	冷蔵 2.2KW (-10℃) 19m ³	1		
ボ イ ラ ー	400,000Kcal/h, 7.5KWポンプ 2基	1		㉒
自 動 給 餌 機	0.045KW, 6ℓ/tank	14		
自 動 底 掃 除 機	0.4KW, 最大排水量 50ℓ/分	2		
自 動 洗 網 機	13KW, 10m角/60分 120ℓ/分	1		㉓
ワ ム シ 収 穫 機	100V-0.2KW	2		

(6) その他の設備

名 称	規 格 等	数 量	備 考	施設番号
作 業 船	FRP 1.10トン 50馬力	1	小割生簀	
//	FRP 0.30トン 9馬力	1	40面は	
フ ォ ー ク リ フ ト	2トン ディーゼル	1	平成5年度	
作 業 車	貨物車 2トン ガソリン	1	増設。セン	
小 割 生 簀	5m×5m	40	ター地先中	㉔
沈 澱 池	素堀り石積み 375m ³	1	間育成場	㉕
取 水 管	ヒューム管 φ1.0m×93m	1		㉖
棧 橋	鉄筋コンクリート 斜路4.1m, 長さ4.9m	1		㉗
貨 客 兼 用 自 動 車	1,800cc ガソリン	1		

(7) その他関連事項

- ① 海水揚水量
 日間揚水量 5,000 m³/日 (盛期)
 日間揚水量 9,700 m³/日 (最大能力) 但し、全基を24時間連続運転の場合の数値
- ② 契約電力
 契約容量 72KW/H
 契約種別 業 務 用

(8) 施設の配置図
 次頁に示した。

